



【発行】とよまコミュニティ運営協議会【住所】登米市登米町寺池目子待井 391
【TEL】(0220) 52-2316【FAX】(0220) 52-3657

臨時休館のお知らせ

宮城県に新型コロナウイルスに係る「緊急事態宣言」が8月27日に発令されたことに伴い、下記の通り臨時休館することになりました。

休館期間 8月27日(金)～9月12日(日)

つきましては、貸館・会議・教室等は中止といたします。また、状況の変化に伴い今後さらに措置を変更する場合がありますのでご了承ください。

なお、印刷機・コピー機の利用は可能です。(公民館の職員にお声がけください。)

南極に13回も行った人

8月12日は、ペルセウス座流星群が多数出現する8年に1度の好機でしたが、あいにくの曇天により星空観察会を中止しました。

かわって、13回も南極に行かれたとよまサイエンス・船木 實(みのる・前舟橋)氏による「南極に初めて行った日本人」をテーマに講話をしていただきました。

船木さんが、初めて南極に渡ったのは1974(昭和49)年。研究者としてではなく、南極に行きたいがために何でもするからと面接を経て、助手としての南極観測隊参加でした。そして、国立極地研究所で岩石・隕石・磁石の研究や無人航空機の開発を行った船木さんの13回目の南極は、某テレビ局の企画で2015(平成27)年、「ふなっしー」との南極探検でした。

今回お話しいただいた「南極に初めて行った日本人・白瀬知教」は紙面の関係で紹介できませんが、船木さんが南極に興味を持ったきっかけであり、初めて人前で話した内容とのことでした。

講話の終いに、“南極も宇宙に行くのも皆は難しいことと思っているが、思っていればチャンスは巡ってくる。その巡ってきたチャンスを間髪入れずにいかに掴むかが大事。夢・目標をブレずに持ち続けることが大切なんだ”と結んでいただき、大人11人・子ども9人には大いなる学びとなりました。

※9月11日(土)の星空観察会は、「緊急事態宣言」発令の為、日程を変更し10月～11月に行う予定です。その際は、改めてチラシを全戸配布しご連絡させていただきますのでよろしくお願いいたします。



夏の花でアレンジメント&生け花



7月29日に、とめフラワーの遠藤さん親子を講師としてお迎えし、夏の花でアレンジメント・生け花を行うフラワー教室を7名の参加者で行いました。

初めて参加された方もおりましたが、講師の先生に花の切り方やバランスのとり方を懇切丁寧に教えてもらいながら、作品を完成させました。

アレンジメントフラワーは、ボリューム感があり、向日葵の花をアクセントに使い、トルコキキョウやバラなどでアレンジしました。

生け花は、りんどうの花とドウダンツツジの枝、クルクマのピンク系がアクセントとなり涼しさを感じる作品が出来上がりました。

同じ花を生けても感性が異なり、参加者の個性にあふれた作品を各々観賞しながら、話が弾み楽しい交流となりました。



9月9日(木)に予定しておりました「多肉植物寄せ植え」は、残念ながら延期になりました。改めて、参加する方には公民館からご連絡いたします。

9月の公民館の予定・延期・中止のお知らせ

9日(木) フラワー教室 ……延期(日程未定)
11日(土) 星空観察会 ……延期(日程未定)
15日(水) パッチワーク教室

利用者の皆様には大変ご不便をお掛けしております。そして、今後も新型コロナウイルスに伴う「緊急事態宣言」により、予定している教室やイベントが変更または中止になることが想定されます。

その際は、公民館から電話による連絡等でお知らせしますのでよろしくお願いいたします。

